

山形県統計グラフコンクールの概要

統計グラフコンクールとは

- 主催 山形県、山形県統計協会
- 後援 山形県教育委員会、山形県市町村教育委員会協議会
- 目的 統計の役割と重要性についての理解を深め、統計の普及と発展に役立てるとともに、統計の表現技術の研さんを図ります。
- 作品のまとめ方 身の回りで疑問に思っていることや、テレビや新聞で話題になっていることなどをテーマに観察や調査を行ったり、統計資料を集めたりして、それらのデータをグラフ化し、ポスター（B2判）形式にまとめます。
- 全国グラフコンクール 山形県統計グラフコンクールは、統計グラフ全国コンクールの一次審査という位置づけとなっており、入選以上の作品は、全国コンクールへ出品します。

★ **募集期間** 令和7年6月2日（月）～9月5日（金）

★ 応募の区分・資格

- 【第1部・手描きグラフ】小学校1・2年生
- 【第2部・手描きグラフ】小学校3・4年生
- 【第3部・手描きグラフ】小学校5・6年生
- 【第4部・手描きグラフ】中学生
- 【第5部・パソコングラフ】小学校1・2年生、小学校3・4年生、小学校5・6年生、中学生
- 【第6部・手描き、パソコングラフ】高等学校以上の生徒・学生及び一般

★ 応募数について

応募作品数 358 作品（令和6年度 309 作品）
制作者数 475 名（令和6年度 395 名）
応募学校数 28 校（令和6年度 30 校）

★ 審査員

役名	所属職名	氏名（敬称略）
審査員長	東北芸術工科大学グラフィックデザイン学科 教授	田中 康博
審査員	山形県教育局高校教育課 指導主事	栗村 智也
審査員	山形県教育センター 指導主事	佐藤 勝治
審査員	山形県統計企画課 課長（山形県統計協会副会長）	小宮山 亮

★ 表彰

山形県知事賞、山形県教育長賞、山形県統計協会会長賞及び審査員特別賞については、令和8年2月5日（木）生涯学習センター遊学館にて開催予定の山形県統計功労者表彰式において表彰します。また、入賞作品は、県内4地区で展示を行います。